

70周年シーズン開幕!  
マーラー編曲、歓喜の歌



ソプラノ:森谷 真理  
Soprano: MORIYA Mari  
©TAKUMI JUN



メゾソプラノ:林 美智子  
Mezzosoprano: HAYASHI Michiko  
©Toru Hiraiwa



テノール:村上 公太  
Tenor: MURAKAMI Kota



バリトン:大西 宇宙  
Baritone: ONISHI Takaoki  
©Marco Borggreve



指揮:カーチュン・ウオン  
[首席指揮者]

Conductor: Kahchun WONG, Chief Conductor  
©山口 敦

合唱:晋友会合唱団  
(合唱指揮:清水 敬一)

Chorus: Shinyukai Choir

ベートーヴェン(マーラー編曲):  
交響曲第9番《合唱》ニ短調 op.125

Ludwig van BEETHOVEN (Arr. by Gustav MAHLER): Symphony No.9 "Choral" in D-minor, op.125

サントリーホール

7:00p.m., Friday, 10th &  
2:00p.m., Saturday, 11th April, 2026,  
at Suntory Hall

2026年

4月10日 金

19:00 開演  
(18:20 開場)

18:30~  
本日の聴きどころ(プレトーク)

4月11日 土

14:00 開演  
(13:10 開場)

13:20~  
本日の聴きどころ(プレトーク)

料金(消費税込み)

好評発売中

S ¥10,000 A ¥8,500 B ¥7,500 C 完売 P 合唱団 Ys(25歳以下) ¥2,500

※Ys席は日本フィルでのみ扱います。S席以外から選べます。  
※未就学児の入場はご遠慮ください。  
※出演者、曲目等は変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。  
※障害者手帳をお持ちの方は割引がございますので、サービスセンターまでお問い合わせください。  
\*車いすでご来場予定のお客様は、当日のスムーズなご案内のため、チケットご購入後ご購入席番を日本フィル・サービスセンターまでご連絡ください。

お申込み・お問い合わせ/日本フィル・サービスセンター

[TEL] 03-5378-5911 (平日10:00~17:00)

eチケット♪[席を選んでお申込みできます] <https://eticket.japanphil.or.jp>

- ▶チケットぴあ ... <https://w.pia.jp/t/japanphil/>
- ▶e+【イープラス】 ... <https://eplus.jp/>
- ▶ローソンチケット ... <https://l-tike.com> Lコード:32675
- ▶サントリーホールチケットセンター ... 0570-55-0017  
(休館日・年末年始を除く10:00~18:00)



# 70周年シーズン開幕！ マーラー編曲、歓喜の歌

これまでマーラーの交響曲演奏で名演を繰り広げてきたカーチュン・ウォンと日本フィル。2026年6月に日本フィルは70周年を迎えるにあたり、今回は番外編としてマーラー編曲によるベートーヴェン：交響曲第9番《合唱》をとりあげます。マーラーによってオーケストレーションが増強され、より分厚く豊かな響きが加わっています。モダン・オーケストラならではのその壮麗なサウンドの中で歌われるのは、人類への讃歌、そして未来への希望です。首席指揮者カーチュン・ウォンが導く「過去と現在」が交錯する、時代と文化を超えた壮大な音楽体験をお届けします。70周年の幕開けを彩る日本を代表する実力派ソリスト陣、晋友会合唱団による力強くも透明感のある響きにもご注目ください。

プレトークは

金曜日 18:30～ | 土曜日 13:20～

ご自身のお席で  
お聴きください

日本フィルの東京定期演奏会  
ライブ・アーカイブ配信は  
Member's TVU Channel  
で行っています。1,000円  
<https://members.tvuch.com/>



カーチュン・ウォン  
[首席指揮者]  
Kahchun WONG

シンガポール生まれ。  
2023年より日本フィルハーモニー交響  
楽団の首席指揮者、2024年秋にサー・  
マーク・エルダーの後任として英国の名  
門オーケストラ、ハレ管弦楽団の首席指  
揮者兼芸術顧問に就任。

2025年夏、英国タイムズ紙が「最高となる五つ星を超えた六つ星に値する」と絶賛したハレ管弦楽団とマーラー《復活》でのBBCプロムスへの鮮烈なデビューは記憶に新しい。

現代作曲家と異文化対話の推進者でもあるウォンはタン・ドゥン、細川俊夫、リーナ・エスマイル、ナロン・プランチャーン等の作品を積極的に取り上げ、またムソルグスキー《展覧会の絵》を五種類の中国民族楽器とオーケストラのためウォン自身が再構築・指揮している。

日本フィルとマーラー交響曲5番、ハレ管弦楽団とプリテン《パゴダの王子》、ブルクナー交響曲第9番、マーラー《復活》の録音リリースされている。

©Ayane Sato



森谷 真理  
(ソプラノ)  
MORIYA Mari

武蔵野音楽大学、同大学院  
卒業後、ニューヨークのマ  
ネス音楽院修了。メトロポ  
リタン歌劇場の《魔笛》夜の  
女王役で注目された。リン

©TAKUMI JUN

ツ州立劇場の専属歌手を務め、近年ではザクセン州立歌劇場で《蝶々夫人》を主演。国内では、パロックからベルカント、ヴェルディ、プッチーニ、シュトラウス、ワーグナーの作品まで多種多様な役柄を演じ、常に高評されている。オーケストラとの共演では、『復活』『ヴォツェックより3つの断章』、『4つの最後の歌』、『人間の声』等が絶賛され、ドイツではMDR交響楽団とフィリップ・グラス《The Voyage》を共演。ドイツ国内に放送され、鮮やかに高度な歌唱を印象付けた。東京藝術大学講師、洗足学園音楽大学講師。



林 美智子  
(メゾソプラノ)  
HAYASHI Michiko

東京音楽大学声楽演奏家  
コース卒業。新国立劇場オ  
ペラ研修所第1期修了。文  
化庁派遣芸術家在外研修  
員としてミュンヘンに留

©Toru Hiraiwa

学。2003年国際ミトロパロス声楽コンクール最高位入賞。第5回ホテルオークラ音楽賞受賞。

二期会、新国立劇場、日生劇場など数多くのオペラに出演、卓越した歌唱と抜群の存在感を示している。また、チョン・ミンフン、パーヴォ・ヤルヴィなど国内外の指揮者の下、オーケストラと共演を重ねている他、モーツァルトの歌劇《ボナンテ三部作》を自らプロデュースするなど人気、実力ともに群を抜くメゾソプラノとして幅広く活動している。

大阪音楽大学特任准教授及び日本大学芸術学部声楽講師。



村上 公太  
(テノール)  
MURAKAMI Kota

東京音楽大学声楽演奏家コース卒業。  
新国立劇場オペラ研修所修了。文化庁  
在外派遣研修員として渡伊。イタリア・  
トラパニにて行われたジュゼッペ・  
ディ・ステファノ国際コンクールにお

いてリゴレットのマントヴァ公爵役を獲得し出演。シンガポール・リリック・オペラでは《魔笛》《ラ・ボエーム》等多数主演。新国立劇場《蝶々夫人》ピンカートン、《こうもり》アルフレード、《ジャンニ・スキッキ》リヌッチョ、日生劇場《コジ・ファン・トゥッテ》フェルランド、《マクベス》マルコム、二期会《椿姫》アルフレード等多数出演。モーツァルト及びヴェルディ「レクイエム」、ベートーヴェン「ミサ・ソレムニス」等でソリストとしても活躍。二期会会員。



大西 宇宙  
(バリトン)  
ONISHI Takaoki

武蔵野音楽大学・大学院、ジュリアー  
ード音楽院修了。シカゴ・リリック歌劇場  
にてデビューし、国内外の歌劇場で活  
躍。カーネギーホールにて《カルミナ・  
ブラーナ》、《クレルヴォ》、《ドイツ・レ

©Marco Borggreve

クイエム》のソリストを務め、パロックから現代曲までレパートリーは広く、ベートーヴェン交響曲第9番は定評がある。国内のオペラでは《エフゲニー・オネーギン》、《ドン・ジョヴァンニ》、《コジ・ファン・トゥッテ》、《魔笛》等が高評され、ダラス・オペラ《ラ・ボエーム》、ミネソタ・オペラ《セビリアの理髪師》の出演でも国際的に評価されている。

五島記念文化賞オペラ新人賞、日本製鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞。

晋友会合唱団  
(合唱指揮：清水 敬一)  
Shinyukai Choir

関屋 晋を常任指揮者とした合唱団の集集体として活動を開始し、現在コーラスマスターは清水敬一が務め、オーケストラとの共演を主たる活動としている。1980年小澤征爾指揮・新日本フィルハーモニー交響楽団『マラー/Sym.No.8(千人の交響曲)』共演に際し、「晋友会合唱団」としてデビュー。その後も小澤・新日本フィルと共演を重ねるとともに、ベルリン・フィル、ウィーン・フィル、ドレスデン国立歌劇場管、ロンドン響、ボストン響ほかと、またラトル、マゼール、シノーボリ、ブーレーズ、メータ、インバルほか各氏と共演し絶賛を浴びている。レパートリーは古典派・ロマン派から現代作品まで幅広く、その活動は国内及び海外から注目を浴びている。

次回

## 第780回東京定期演奏会

2026 5.22 (金) 19:00開演 5.23 (土) 14:00開演 サントリーホール

■料金(消費税込み) 好評発売中

S ¥9,500 A ¥8,000 B ¥7,000 C 完売 P ¥5,000 Ys(25歳以下) ¥2,500

### プログラム

リープライヒの超越した音空間 一死とは哀しみか、美しさか



©Sammy Hart



©Seichi Saito

指揮：アレクサンダー・リープライヒ  
チェロ：佐藤 晴真  
ハイドン：交響曲第44番《悲しみ》  
三善 晃：昴つり星(チェロ協奏曲第2番)  
武満 徹：群島 S. -21人の奏者のための  
R.シュトラウス：交響詩《死と変容》